



クリアリングハウス仙台 令和5年度 冬号

(編集・発行) 令和6年1月
地域活動推進センター クリアリングハウス仙台
〒983-0012 仙台市宮城野区出花 1丁目3-11
TEL/FAX 022-254-6757
HP <http://clearinghousekilala.biz/>
発行責任者 秋保 明



団体紹介

NPO法人ノーチラス会仙台茶話会

NPO法人ノーチラス会仙台茶話会とは



ノーチラス会は、双極性障がいの当事者、家族と支援者による当事者会で、日本でただひとつの双極性障がいだけのために活動している法人です。

ノーチラスとはオウムガイのことで、海中を浮上したり沈んだりする生態が双極性障がいの気分の波を連想させることから命名されました。

主な活動は、無料の電話相談(カウンセラーなどが対応します)、薬の相談や当事者の体験談などが満載の月刊誌の発行、当事者や支援者が集まる地方会(集い)の開催、講演会の開催などです。



活動の経緯

世話人の庄司が平成26年7月にノーチラス会に入会しました。双極性障がいの当事者が集える場所が欲しかったのですが、宮城県やその近県に地方会はなく、入会した時には、東京本部の集いに参加することを考えました。しかし、交通費等を考えると継続しての参加は厳しいものがあったことから、無いならば自分で立ち上げようと思い立ちました。その後は、事務局と相談し、集いの運営の仕方などアドバイスを頂き、同年の秋に1回目の茶話会を開催するに至りました。(庄司世話人様より)



活動内容



仙台茶話会では自己紹介・近況報告から始まり、みんなで話し合いたいテーマや話題を出してもらって自由に自分の思いを話してもらいます。その際には議論にならないよう気をつけています。テーマ・話題はその時によって違います。双極性障がいの当事者・家族が普段はなかなか言えない思いを、お茶を飲みながら語り合う、そんなひと時です。

- ・開催日：原則毎月第4日曜日 14時～16時までの2時間
- ・場 所：仙台市市民活動サポートセンター研修室
- ・参加者：当事者そのご家族のほか医療・福祉関係者など
- ・参加費：ノーチラス会の会員は無料、非会員の方は1回につき1,000円のご負担をお願いしています。茶話会の場でノーチラス会への入会もできます。年会費は4,000円です。



参加方法

- ・ノーチラス会のHP(<http://bipolar-disorder.or.jp/>)に「地方会開催予定」が掲載されています。「仙台地方会(仙台茶話会)」の開催日をご確認ください。
- ・事前に世話人(庄司)まで参加したい旨をご連絡ください。
TEL: 080-5554-5383
(ショートメール可)
- ・電話対応時間帯は18:00~20:00です

世話人・庄司様からのメッセージ

双極性障がいの仲間の人達は、躁鬱の波と折り合いをつけながら日々暮らしています。時には病気の症状に振り回され、途方に暮れ、希望を見失うこともあります。そんな時に仲間のあたたかい一言に勇気ももらったり、自分の話を聞いてもらうことによって言いようのない慰めを得ることがあります。「安心して弱音を吐ける」仙台茶話会はそんな場所でありたいと願っています。

精神障害者をまえる地域ネットワーク会議 あ・んの会 第20回こころの健康まつり

令和5年10月17日にあ・んの会主催「第20回こころの健康まつり」を開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響などにより5年ぶりの開催となりました。当日は、障害福祉事業所だけではなく、児童施設や特別支援学校、地域包括支援センター、地域団体などの皆様にご参加いただきました。ステージ発表やフロアブースでの展示や販売、レクリエーションを通して、障害のある・なし関係なく交流する時間となりました。



地域の皆様にハーモニカ演奏、コーラス、踊りを披露していただきました



他にもレクリエーション協会や児童館、児童発達支援センターなどの皆様とレクリエーションを楽しみました



物販も大盛況でした



ークリアリングハウス仙台ー

夏祭り・クリスマス会を開催しました。

クリアリングハウス仙台では少しずつ行事を再開しています。昨年は4年ぶりに「夏祭り」「クリスマス会」を開催しました。

感染症対策のため人数を制限していますが、久しぶりに会う人もいたようで食事やゲームを通して楽しく過ごしました。



夏祭り



クリスマス会

